

9月のほけんだより

2025年9月1日
ハレルヤ保育園

防災の日

9月1日は[防災の日]

いざという時に備えて、ぜひ家族全員で確認して下さい。

【非常時の持ち出し品の準備】

リュックの中には非常時の持ち物を詰めておきましょう。

【避難する場所】

避難場所がどこなのか、そこまでの経路を確認しましょう。

ハレルヤ保育園の避難場所は招堤小学校です。

【家族がはぐれた場合の連絡方法】

はぐれた時の待ち合わせ場所や緊急連絡先はいつも身に付けるようにしましょう。

【保存食の点検を】

保存食の賞味期限
の確認と中身のチェック
をしておきましょう。

(災害用伝言ダイヤル)

1 7 1



救急相談窓口

7 1 1 9

(急な病気やケガで

救急車を呼ぶのに困った時など)



9月9日は「救急の日」

～子どものけがを防ぎましょう～

幼児期は、転んだり、どこかをぶつけたりと、いろいろなケガをしやすい時期です。子どものケガを防ぐためには、ケガにつながりそうな原因を取り除き、子どもに予防対策を伝えることが大切です。

発熱・頭をぶつけた・嘔吐などで心配な時には

小児救急相談電話 (携帯からも使用可)

8000 休日・夜間の急な子どもの症状に判断に迷う時に、# 8000 に電話すると小児科医師・看護師から症状に応じた適切な対処の仕方や受診する病院等のアドバイスが受けられます。

遊びながらケガをしにくい体に！

かけっこやスキップ、ボール投げなどの遊びをすると、体の軸や運動能力が鍛えられ、転びにくくなります。楽しく遊びながら、ケガをしにくい体を作りましょう。



子どもがしやすい ケガの応急手当

切り傷・すり傷	打撲	やけど
水道水で傷口の汚れをしっかりと洗います。清潔なガーゼを当てて圧迫して止血します。その後、絆創膏や包帯などで固定しましょう。 大きい傷や深い傷がある。手や指が腫れて痛みが強い、傷口に異物が残っている時は病院を受診しましょう。	頭の出血は傷口にガーゼで圧迫して安静に。手足の打撲はタオルで冷やします。 <u>たんこぶがある、意識を失って意識が戻った、嘔吐する、強い頭痛がある時は病院受診しましょう。</u> 意識がおかしい、痙攣している、呼吸が速いなどの症状がある時は直ちに救急車を呼びましょう	やけどをしたら、すぐに流水で20分間は冷やしてください。服の上から熱湯などを浴びた場合は、着衣のまま流水で冷やします。 <u>やけどの面積が広い時は冷水で20分間冷やし、すぐに受診。顔や頭、指の関節は範囲が小さくても受診しましょう。</u>

8月の感染症報告 3件

突発性発疹 2名
とびひ 1名

感染症に気をつけましょう！

今年の夏は例年以上に暑さが厳しく、食欲が低下したり、体に疲れが溜まっています。これからの時期は夏の疲れが体調不良となって現れやすい時期です。いつも以上に体調の変化にも気をくばり、生活リズムを整えましょう。